



中央に「きね」横は「扇子」が2本と「うす」。扇子は、旧吉田藩主大河内氏の裏紋、「うす」は豊橋市章「ちぎり」を図案化したもの。
(明治40年4月制定)

1 令和8年度 児童数及び学級数 (4月18日現在)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	山びこ	合計
男子	39	47	62	66	53	70	26	363
女子	60	49	65	57	77	60	11	379
合計	99	96	127	123	130	130	37	742
学級数	3	3	4	4	4	4	6	28

2 教職員 校長1 教頭1 教務主任1 校務主任1 学級担任28 国際10
 養護教諭1 専科2 支援員6 非常勤講師3 事務2 用務2
 拠点校指導教員1 外国人児童教育相談員2 外国人児童教育SA2
 ALT2 SA1 SC2 通級指導1 学校図書館司書1 給食従業員2
 育休2 配偶者同行休1 計74名

3 本校の教育目標

- ・「校訓」みんなで 明るく たくましく
 愛情と信頼のもと、児童一人一人が備えている能力や特性を引き出し、“生きる力”
 すなわち「確かな学力」を身につけるとともに、人間性豊かな子どもを育成する。

・「めざす児童像」

よく見 よく聞き 深く考える子 (知)
 思いやりのある 明るい子 (徳)
 元気に運動 最後までがんばる子 (体)

4 経営方針

(1) 子どもを大切に作る学校

- ①「自分でよい判断ができる子」の育成
 - ・基礎基本の定着、探求心をくすぐる学習展開と教師支援
- ②「明るい子」の育成
 - ・互いに認め合い自己有用感を高める活動、笑顔を引き出す環境づくり
- ③「最後までがんばる子」の育成
 - ・本気で取り組む体育的行事、スモールステップを取り入れた活動の継続

(2) 「チームワーク命！」で取り組む学校

- ①教職員の連携
 - ・報告・連絡・相談が気軽にできる環境、組織で協力する学年組織
- ②子ども・教職員・家庭・地域の連携
 - ・子どもたちも私たちも“チーム岩田の一員”を意識した活動推進
 - ・保護者とともに子どもを育てる意識、些細なことでも家庭へ連絡
 - ・地域の「ひと・もの・こと」に学ばせていただく(小中一貫<連携>教育)
- ③組織でつくる、安心・安全な環境
 - ・人員把握の徹底 不在者の確認と連絡←国際担当や通訳さんとの連携
 - ・登下校の安全確保 交通指導員・青パト隊・子ども見守り隊
 - ・いじめが起きにくい雰囲気づくり(未然防止を目ざす先回り指導)
 - ・危機管理の「さ(最悪を考え)・し(慎重に)・す(素早く)・せ(誠意をもって)・そ(組織で動く)」の徹底

(3) 教職員も「みんなで 明るく 協力できる」職場に

- ①互いに成長できる職場環境
 - ・授業力や指導力が向上する校内現職研修・日常的なOLT研修の充実
 - ・学年団、教職員同士で大切にしたい「4つの合い」
「学び合い」「支え合い」「認め合い」「伝え合い」
- ②多忙感の解消と働き方改革
 - ・業務DX化の積極的推進、校務、業務支援員との連携
- ③教職員の誇りと自覚
 - ・不祥事撲滅、信用失墜行為（体罰・暴言・わいせつ・情報漏洩など）の禁止

5 教育活動の重点

(1) 学習指導

【本年度の主題】 互いに認め合い、自己有用感を高める子どもの育成
～「やってみたい」「できた」を引き出す授業づくり～

《めざす子ども像》

- ◇「やってみたい」と思い、学びに向かう子
- ◇仲間と認め合いながら「できた」を積み重ねる子

△自分の力を発揮し、自ら考えて行動できる子

- ① 基礎・基本（読み・書き・計算等）の確実な定着
 - ② 教科担任制を取り入れた学びの充実
 - ③ 「やってみたい」「できた」を積み重ねる授業
 - ・子どもの興味をひく問いかけ
 - ・自分に合った学び方を選ぶ場面の設定
 - ・学びの成果の見える化
 - ④ 子どもの学びを充実させるタブレット端末（ミライシード）の活用
- (2) 生活指導と体力づくり
- ① 「早寝・早起き・朝ご飯・メディア使用」などの基本的な生活習慣づくり
 - ② 明るい元気なあいさつと友達への思いやりの心づくり
 - ③ 元気づくり・体力づくり
 - ・休み時間を活用して、運動場や中庭で体を動かす
 - ・教科体育の充実（運動の楽しさを味わう、運動量を確保する）
 - ・体育的行事の充実（スポーツフェス、ランフェス等）
- (3) 安全・安心、危機管理体制づくり
- 子どもの命を守ることを大前提に、日常生活・学校行事における事故の未然防止に細心の注意を払うとともに、有事には迅速に対応できる安全管理体制を充実させる。
- ① 安全に生活するための環境整備と実践的な能力や態度の育成
 - ・正しい遊具の使い方指導、施設等の安全点検の徹底
 - ・食物アレルギーへの対応、熱中症、感染予防等への具体的な対策
 - ② 防災防犯教育の推進
 - ・避難訓練（火災、地震） ・児童引渡し訓練 ・不審者対応訓練 ・防災教育等の実施
 - ③ 交通安全意識の啓発
 - ・新入生交通安全教室 ・3、6年生自転車教室の実施
 - ・自転車乗車時のヘルメット着用の徹底 ・一旦停止・左右の安全確認の励行
- (4) 「共生（共に生きる）」教育の推進
- ① オルポジ学習（総合的な学習）での国際理解学習
 - ② 児童会での取り組み（あいさつ、集会活動の充実、異学年交流、仲よし遊び）
 - ③ 交流教育の推進

6 その他

- ・11月27日（金） 県民の日学校ホリデー